

NYマーケットレポート (2015年11月10日)

NY市場では、12月の利上げへの期待感が高まっている米国と、年内の追加緩和観測のあるユーロ圏との金融政策の方向性の違いが引き続き材料視され、ドル買い・ユーロ売りが先行する動きとなった。その後は、利益確定の動きや、米長期債利回りが低下したことなどから、ドル売りが優勢となり、ドルは円に対しても軟調な動きとなった。終盤には、下落していた米株価がプラス圏に値を戻す動きとなったことから、円が売られる展開となり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。

2015/11/10 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	123.37	123.40	123.04
EUR/JPY	132.73	132.78	132.31
GBP/JPY	186.35	186.48	186.02
AUD/JPY	87.07	87.09	86.68
EUR/USD	1.0760	1.0765	1.0737

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	123.39	123.11
EUR/JPY	132.73	131.82
GBP/JPY	186.50	185.90
AUD/JPY	87.07	86.79
EUR/USD	1.0765	1.0698

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19671.26	+28.52
ハンセン指数	22401.70	-325.07
上海総合	3640.49	-6.40
韓国総合指数	1996.59	-29.11
豪ASX200	5099.23	-20.26
インドSENSEX指数	25743.26	-378.14
シンガポールST指数	2997.72	-12.75

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6275.28	-19.88
仏CAC40	4912.16	-0.99
独DAX	10832.52	+17.07
ST欧州600	376.27	+0.39
西IBEX35指数	10336.80	+11.60
伊FTSE MIB指数	22444.00	+336.70
南ア全株指数	52565.50	-805.73

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	123.21	123.44	123.06
EUR/JPY	132.12	132.13	131.62
GBP/JPY	186.29	186.52	185.98
AUD/JPY	86.62	86.91	86.46
NZD/JPY	80.53	80.70	80.14
EUR/USD	1.0725	1.0726	1.0674
AUD/USD	0.7030	0.7052	0.7016

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17758.21	+27.73
S&P500	2081.72	+3.14
NASDAQ	5083.25	-12.06
日経225 (CME)	19705	+235
🇨🇦 トロント総合	13411.63	-70.99
🇯🇵 ボルサ指数	44359.89	-119.34
🇧🇷 ポベスバ指数	46206.57	+11.64

11/11 経済指標スケジュール	
08:30	【豪】11月ウエストバック消費者信頼感指数
08:50	【日】10月マネーストックM2・M3
14:30	【中】10月小売売上高
14:30	【中】10月鉱工業生産
14:30	【中】10月固定資産投資
15:00	【日】10月工作機械受注
16:00	【独】10月卸売物価指数
16:00	【スウェーデン】10月PES失業率
17:00	【トルコ】9月経常収支
18:30	【英】10月失業率
18:30	【英】10月失業者数推移
18:30	【英】9月ILO失業率[四半期]
21:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
23:00	【メキシコ】9月鉱工業生産

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1088.50	+0.40
NY 原油	44.21	+0.34
CMEコーン	359.00	-7.75
CBOT 大豆	855.50	-10.75

米国債利回り	本日	前日
2年値	0.87%	0.88%
3年値	1.23%	1.23%
5年値	1.71%	1.74%
7年値	2.09%	2.11%
10年値	2.34%	2.35%
30年値	3.11%	3.12%

11/11 主要会議・講演・その他予定
・ 欧州議会本会議
・ 米国はVeterans Dayで一部市場が休場

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

22:00

ドル/円 123.24 ユーロ/円 131.87 ユーロ/ドル 1.0702

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6254.55	-40.61	ダウ 先物ミニ	17618	-57
仏 CAC40	4880.87	-30.30	S&P 500 ミニ	2065.75	-7.25
独 DAX	10765.95	-46.50	NASDAQ 100 ミニ	4626.75	-26.00

(出所: SBILM)

22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米輸入物価指数(前月比) -0.5% (予想 -0.1%・前回 -0.6%)
 前回発表の-0.1%から-0.6%に修正

10月米輸入物価指数(前年比) -10.5% (予想 -9.4%・前回 -11.3%)
 前回発表の-10.7%から-11.3%に修正



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米輸出入物価》

	10月	9月	8月	7月	6月	5月
全輸入	-0.5	-0.6	-1.8	-0.9	0.1	1.1
石油	-2.1	-6.0	-13.6	-6.3	1.6	11.7
非石油	-0.4	-0.2	-0.4	-0.3	-0.1	-0.1
食品・飲料等	-1.0	-0.7	0.3	-0.1	-0.6	0.1
資本財	-0.1	-0.1	-0.2	-0.3	-0.1	-0.1
自動車・部品	-0.3	0.0	-0.1	0.1	-0.1	0.0
消費財	0.1	0.1	0.0	-0.2	0.0	0.0

	10月	9月	8月	7月	6月	5月
全輸出	-0.2	-0.6	-1.4	-0.4	-0.3	0.5
農業	-0.1	-1.3	-2.5	1.0	-1.6	-1.3
非農業	-0.3	-0.5	-1.3	-0.6	-0.1	0.6
食品・飲料等	0.4	-1.3	-2.9	1.6	-2.3	-1.3
資本財	0.0	0.0	-0.1	0.0	0.0	-0.1
自動車・部品	-0.1	0.0	0.0	-0.2	0.0	0.1
消費財	-0.1	-0.2	-0.4	-0.4	0.4	0.1

22:35

《要人発言》

ルー米財務長官

- ・「米財務省は、市場の流動性で行動が必要かどうかを検討」
- ・「米経済は力強い成長の場」
- ・「中国は、経済成長での軟着陸をやり遂げる必要」

23 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17696.27	-34.21
ナスダック	5073.42	-21.08

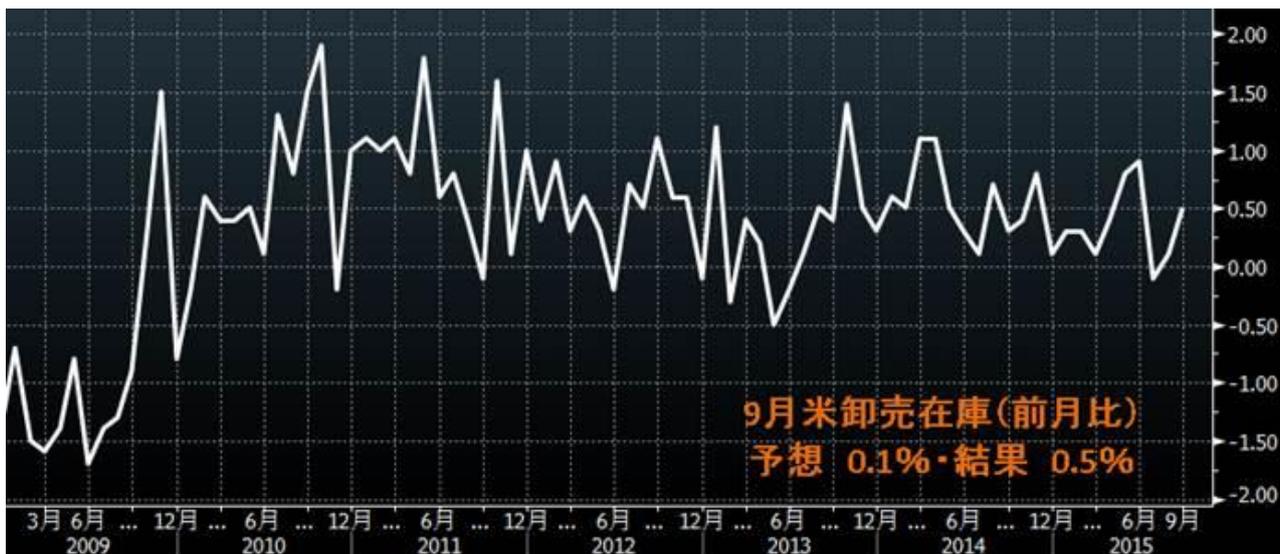
(出所: SBILM)

0 : 00

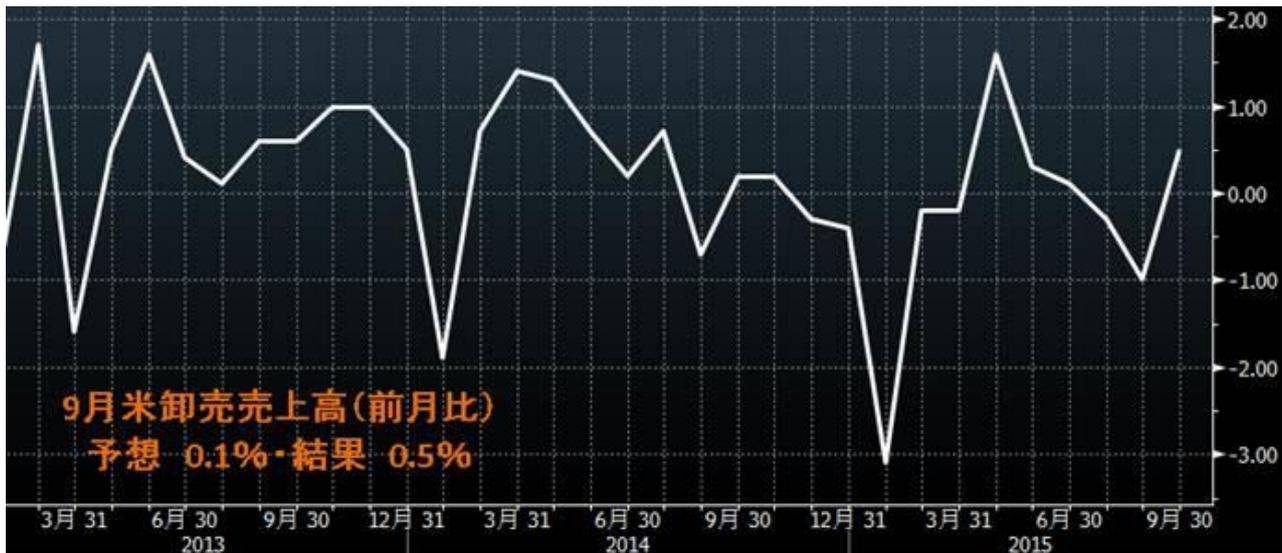
◀ 経済指標の結果 ▶

9月米卸売在庫(前月比) 0.5% (予想 0.1%・前回 0.3%)
 前回発表の0.1%から0.3%に修正

9月米卸売売上高(前月比) 0.5% (予想 0.1%・前回 -0.9%)
 前回発表の-1.0%から-0.9%に修正



(出所: ブルームバーグ)



指標結果データ 《米卸売在庫》

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
在庫合計	0.5	0.3	-0.3	0.7	0.6	0.4
耐久財	-0.4	0.2	-0.1	0.0	0.5	0.1
・自動車	0.5	0.1	0.9	2.1	1.2	2.0
・機械	-0.9	0.2	-0.7	-0.6	0.4	0.5
非耐久財	1.9	0.5	-0.5	1.9	1.0	1.0
売上合計	-0.5	-0.9	-0.3	0.4	0.2	1.7
耐久財	0.7	-0.8	1.1	-0.7	-0.5	1.2
・自動車	2.3	-2.0	1.4	-2.7	1.2	3.6
・機械	0.2	-2.9	4.7	-1.9	-0.3	0.7
非耐久財	0.3	-0.9	-1.5	1.3	0.8	2.2

0:30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、iPhoneの販売に減速感が出ているとの観測から米IT大手企業が大きく下落したことを受けて売りが先行する一方、前日に大幅下落したことから買い戻しの動きも入り、主要株価はもみ合いの展開が続いている。

《 経済指標のポイント 》

(1) NFIB(全米独立事業者協会)が発表した10月の米中小企業楽観指数は、96.1と前月から横ばいとなった。販売増加を見込む企業や設備投資を計画する企業が増えたものの、雇用が停滞したことが要因となった。

①10の構成指数のうち、今後3-6ヵ月間の設備投資計画を示す指数を含む4指数が1ポイント上昇した。販売増加を見込む企業の割合は3ポイント上昇した。9月は6ポイント低下していた。一方、構成指数のうち残り2指数は変わらず、3指数は低下した。また、販売価格を引き上げた企業は差し引きで2%と9月から1ポイントの上昇にとどまり、インフレ圧力が引き続き抑制されていることが示された。

②NFIBは「労働市場の状況を示す指数はやや低下したが、歴史的に見るとなお高い水準にある。ただ、今回は雇用が伸びず、過去4ヵ月の状況から大きく後退した」と指摘した。

(2) 10月の米輸入物価指数は、前月比-0.5%となり、4ヵ月連続のマイナスとなった。前年同月比では-10.5%。エネルギーや食品などが値下がりしたことが全体を押し下げた。

①石油は、前月比で-2.1%、前年同月比では-48.0%。石油以外では、前月比-0.4%、前年同月比は-3.4%。

②品目別では、原油が-1.4%、天然ガスが-2.5%、食品は-1.0%と今年1月以来の大きな値下がりとなった。

③輸入元別では、カナダが-1.0%、中国が-0.1%、メキシコ・中南米が-1.0%、EUは+0.1%、日本は横ばいだった。

④輸出物価は、前月比-0.2%と市場予想と一致。前年同月比では-6.7%となった。前月比で農産物が-0.1%、前年同月比では-11.8%。農産物以外は、前月比で-0.3%、前年同月比では-6.1%となった。

(3) 9月の米卸売在庫は、前月比+0.5%の5881億2000万ドルとなり、市場予想を上回る結果となった。前年同月比では+4.7%だった。非耐久財の伸び幅が拡大したことが、全体を押し上げた。

①耐久財は-0.4%と2013年5月以来の大きな下げ幅、機械は-0.9%で2009年12月以来の低水準、金属も-2.2%と2009年9月以来の大きな落ち込み、専門機器は-0.9%、自動車は+0.5%。

②非耐久財は+1.9%、農産物が+6.7%、医薬品が+4.4%、衣料が+2.3%、石油製品は-0.6%となった。

(4) 9月の米卸売売上高は、前月比+0.5%の4480億400万ドルとなり、市場予想の0.1%を上回る結果となった。前年同月比では-3.9%。

①耐久財は+0.7%となり、自動車が+2.3%、木材が+0.7%、専門機器が+0.8%となった。

②非耐久財は+0.3%となり、農産物が+3.6%、衣料が+1.9%、医薬品が+1.7%、雑貨が+1.4%、石油製品は-4.6%となった。

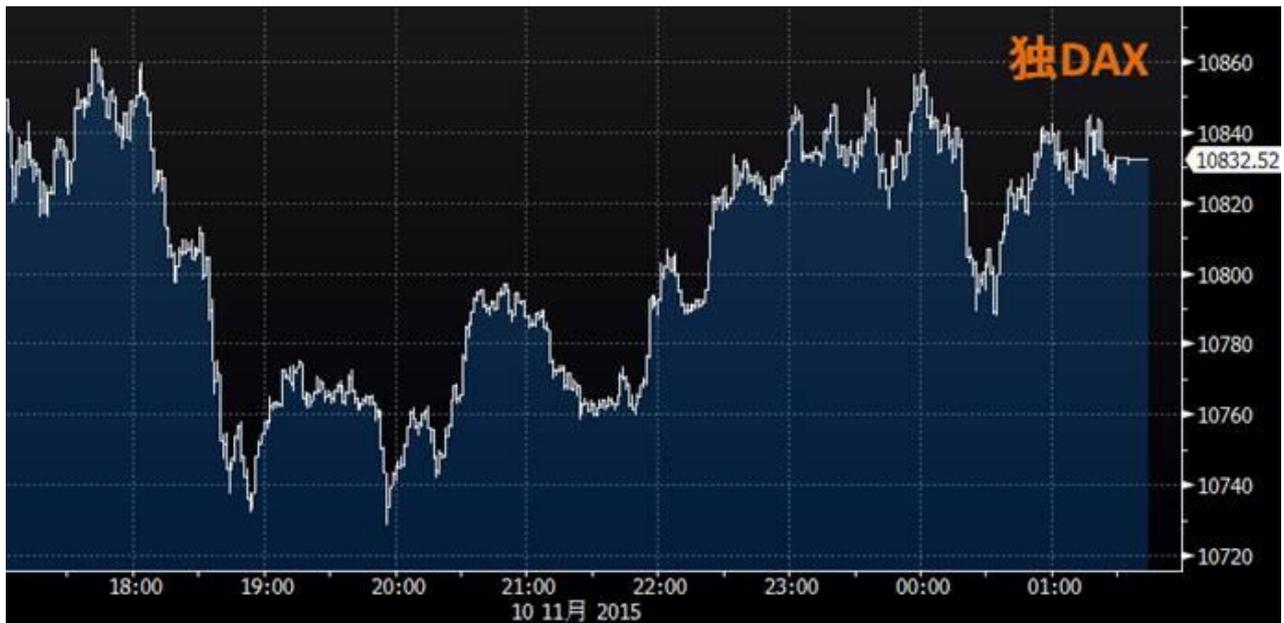
③売上高に対する在庫の比率は前月比横ばいの1.31。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6275.28	-19.88
仏 CAC40	4912.16	-0.99
独 DAX	10832.52	+17.07
ストック欧州 600 指数	376.27	+0.39
ユーロファースト 300 指数	1483.86	+1.65
スペイン IBEX35 指数	10336.80	+11.60
イタリア FTSE MIB 指数	22444.00	+336.70
南ア アフリカ全株指数	52565.50	-805.73

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、鉱業株が売られたことが相場を押し下げる結果となった。一方、独 DAX は、ドル高・ユーロ安が進んだことを受けて輸出株を中心に買われ、小幅高となった。



(出所：ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17708.37 (-22.11)、S&P500 2076.07 (-2.51) ナスダック 5067.34 (-27.96)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、新規の手掛かり材料に乏しい中、米 10 年物国債入札を前に様子見ムードが広がっており、積極的な取引が手控えられた。そして、米経済指標の結果には反応は限定的だった。

午前の利回りは、30 年債が 3.10% (前日 3.11%)、10 年債が 2.33% (2.35%)、7 年債が 2.08% (2.11%)、5 年債が 1.71% (1.75%)、3 年債が 1.24% (1.24%)、2 年債が 0.87% (0.89%)。

3 : 00

◀ 米財務省 10 年債入札 ▶

最高落札利回り・・・2.304% (前回 2.066%)
 最低落札利回り・・・2.195% (前回 1.945%)
 最高利回り落札比率・・・28.95% (前回 25.03%)
 応札倍率・・・2.58 倍 (前回 2.59 倍)

4 : 35

NY 金は、中心限月が前日比 0.40 ドル高の 1 オンス=1088.50 ドルで取引を終了した。

5 : 15

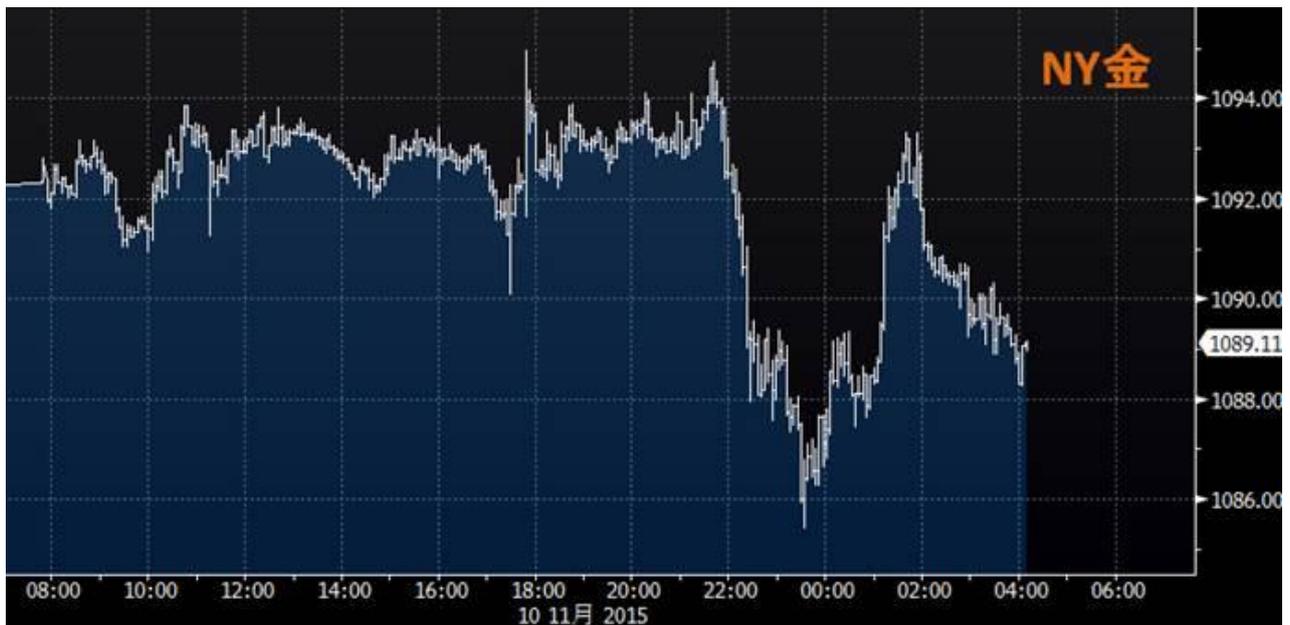
NY 原油は、中心限月が前日比 0.34 ドル高の 1 バレル=44.21 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1088.50	+0.40
NY 原油	44.21	+0.34

(出所: SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

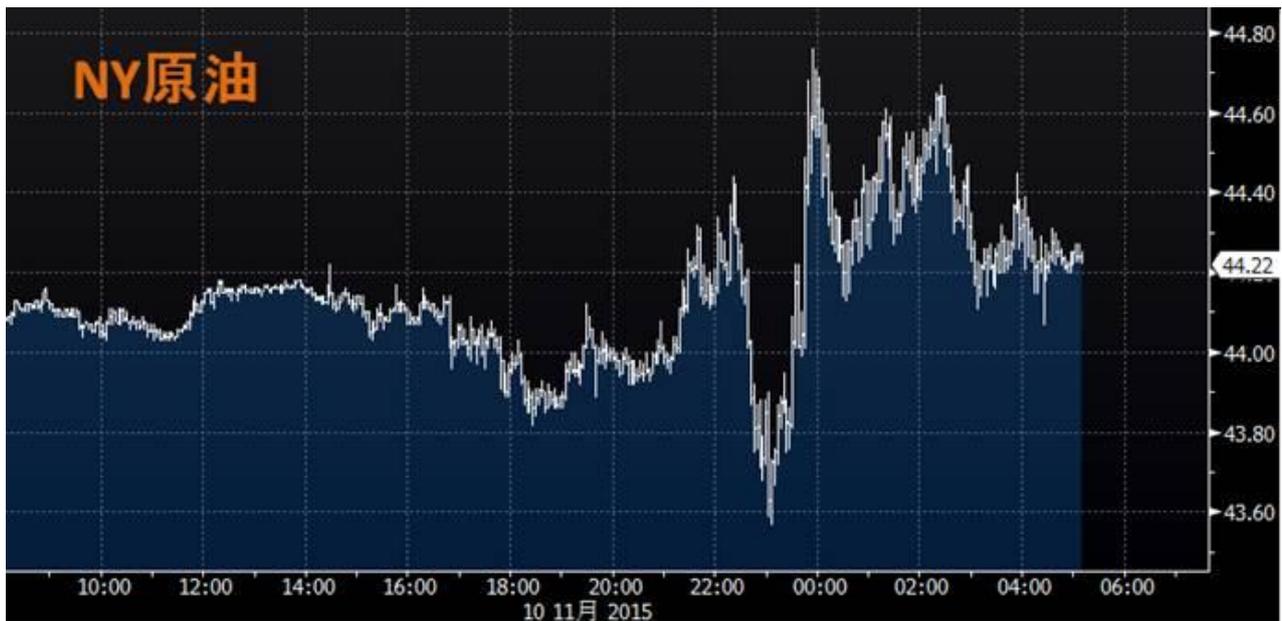
NY 金は、12 月の米利上げ観測を背景にドルがユーロなどに対して上昇したため、ドルの代替資産とされる金の売りが先行した。しかし、その後は最近の相場下落による値頃感から買い戻しも入り、プラスで引けた。



(出所: ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、IEA (国際エネルギー機関) が発表したエネルギー展望で、今年の原油関連投資は前年より 20% 以上減少したとの推定を示したことが材料視され、生産が縮小するとの見方から買いが優勢となった。

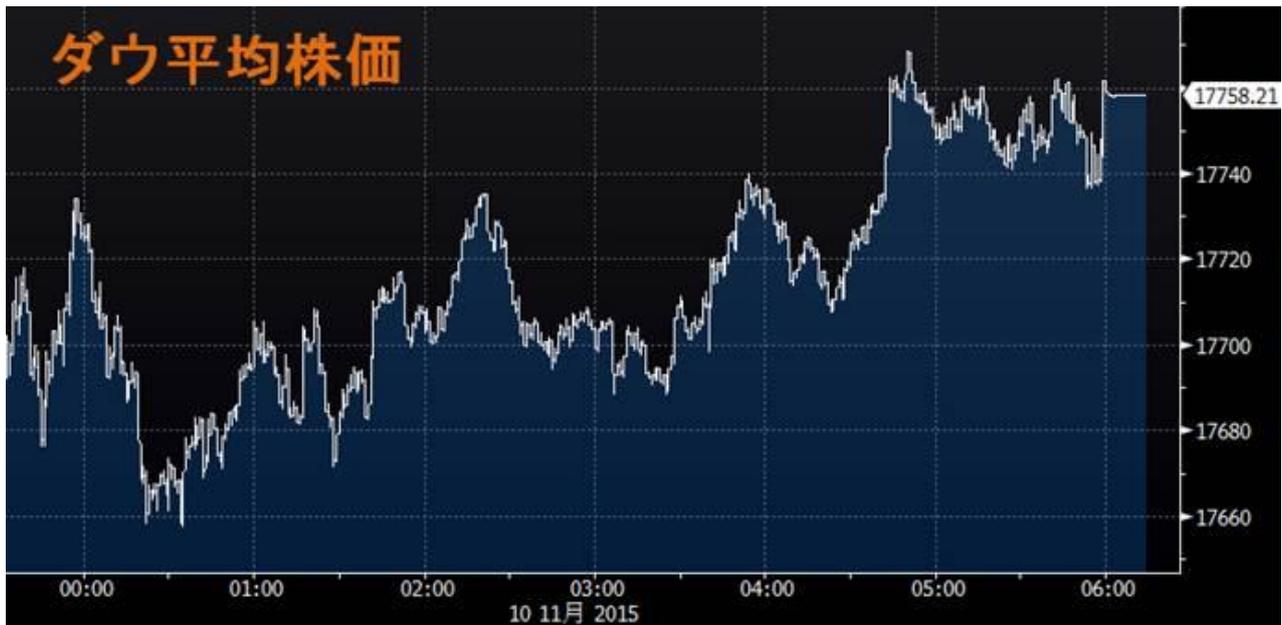


主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17758.21	+27.73	17768.66	17657.72
S&P500 種	2081.72	+3.14	2083.67	2069.91
ナスダック	5083.25	-12.06	5086.89	5051.22

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、中国経済の減速懸念や、iPhoneの販売に減速感が出ているとの観測から米IT大手企業が大きく下落したことを受けて、売りが先行する一方、前日に大幅下落したことから買い戻しの動きも入り、主要株価はもみ合いの展開が続いた。そして、終盤には買い戻しの動きも見られプラス圏まで値を戻して引けた。ただ、ナスダックは小幅安となった。



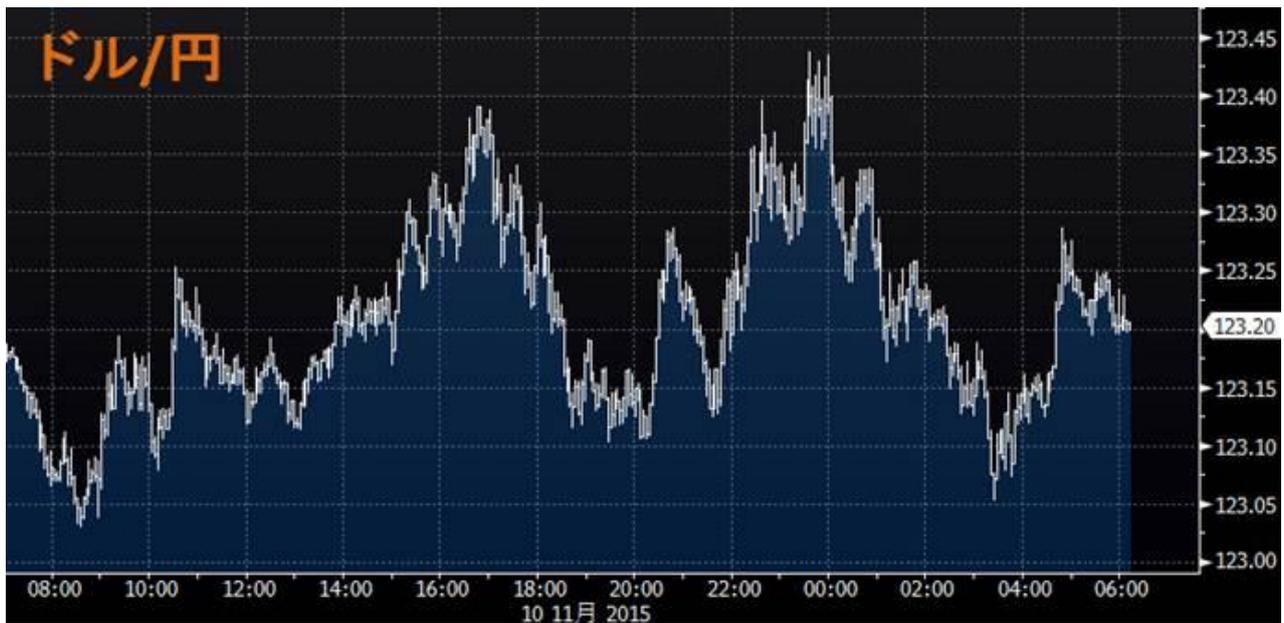
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	123.21	123.44	123.06
EUR/JPY	132.12	132.13	131.62
GBP/JPY	186.29	186.52	185.98
AUD/JPY	86.62	86.91	86.46
NZD/JPY	80.53	80.70	80.14
EUR/USD	1.0725	1.0726	1.0674
AUD/USD	0.7030	0.7052	0.7016

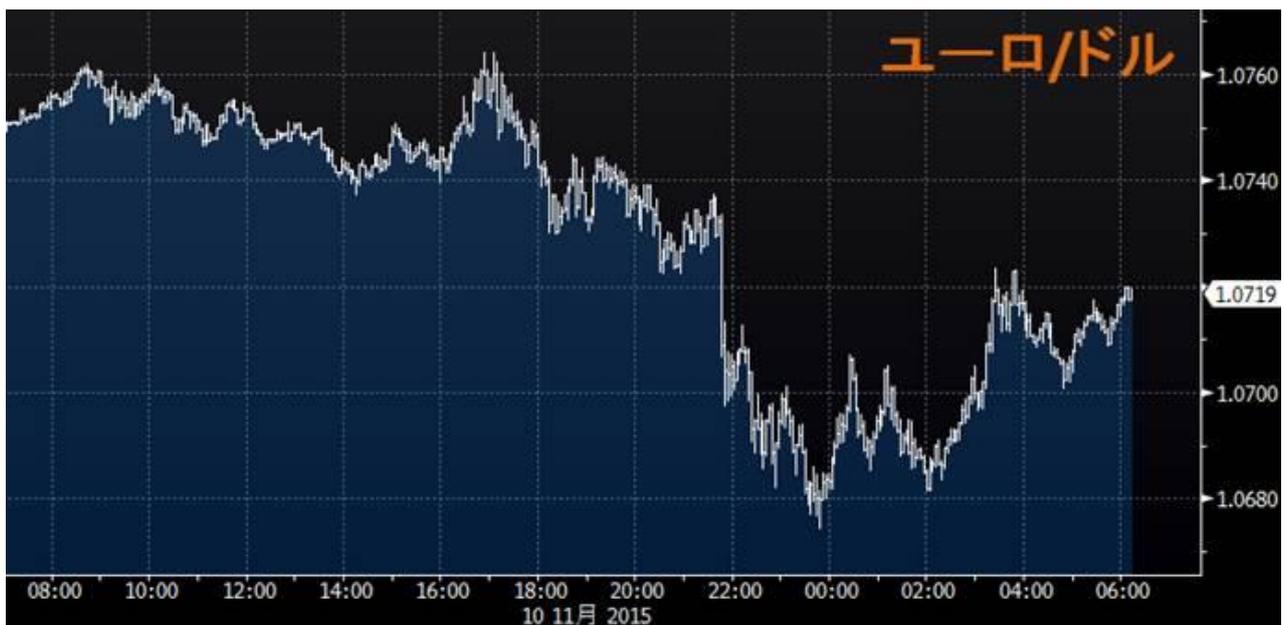
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米国の12月の利上げ観測やECBの追加緩和の可能性が意識され、ドルが堅調な動きとなる一方、ユーロは主要通貨に対して軟調な動きとなった。その後は利益確定などの動きもあり、ドル売りユーロ買いとなったが、終盤には下落していた株価がプラス圏に値を戻す動きとなったこともあり、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。